

2025年版らくらく宅建塾[基本テキスト]正誤表

下記の通り訂正がございました。お詫びして訂正させていただきます。

※奥付の発刊日が2025年2月20日の書籍が対象となります。

頁	訂正箇所	訂正前	訂正後
118	表内	→ 477頁	→ 479頁

※奥付の発刊日が2024年12月25日の書籍（第3分冊が交換対象となっております）が対象となります。

頁	訂正箇所	訂正前	訂正後
118	表内	→ 477頁	→ 479頁
239	コメント文末	（文末に次を追加） ば、増改築ができることにして、か弱い羊（借地権者）を保護しているのだ。この権利は、転借地権者にも保障されている。	
272	下から3行目	「用途地域」というのは、403頁で詳しく勉強するから	「用途地域」というのは、405頁で詳しく勉強するから
376	(1) ④ [例1] 文末	→ 475頁 7.	→ 477頁 7.
	(1) ④ [例5] 文末	→ 424頁、428頁、432頁、436頁、446頁	→ 426頁、430頁、434頁、438頁、448頁 ※それぞれ2頁加算となります。
386	(2) ⑪ 文末	→ 382頁	→ 383頁
393	(4) ⑤ 文末	→ 381頁	→ 382頁
457	例題の解答の下線③	本間の建物は㊦と㊧に当たらないから、検査済証の交付前でも使用OKだ。だから、下線③は×。	本間の建物は㊧に当たるから、検査済証の交付前は使用できない。だから、下線③も○。
400 ～ 528	第3分冊（第3・4編） 本文内の参照頁	参照先が399頁以降を指している場合、 その頁数に2を加算してください。 [例] → 402頁とある場合、→ 404頁となります。	